

縦割り清掃開始～黙々掃除～

新型コロナウイルス感染症予防のため、清掃はずっと学級ごとに決められた分担を行う学級清掃でした。9月後半より、1～6年生の縦割りグループによる清掃が始まりました。6年生のリーダーを中心にそれぞれの清掃場所で役割を決め、一生懸命に取り組んでいます。

写真は、職員室前の廊下を掃除しているグループです。廊下に付いている黒や赤の汚れを雑巾で黙々と拭いています。1年生の女の子は「あー疲れる」と思わずつぶやきましたが、きれいになるとうれしそうな笑顔を見せました。

学級清掃の時にはどうしても話し声が聞こえてきましたが、縦割り清掃になってからは水色の三角巾をかぶっている6年生が上手にグループをまとめ、1日の中で1番静かな時間となっています。さすが6年生です。



なんだかうれしいです「周りに感謝と思いやり」

9月の昼休み、友達の輪委員会の子が職員室にやってきました。そして、先生方あての「大松カード」を私に届けてくれました。そこには以下のように書かれていました。

学校にいる先生方全員（育休中の先生方もふくむ）

毎日、先生方が1年生の子に声をかけたり、けがの手当をしたりと、いろいろないいことをしていて、いいなと思いました。

チャレンジステージのめあては、「よいことを進んでしよう」ですが、わたしも先生方を見習って、今よりもっとたくさんいいことをしたいです。

見付けた人の欄には、5年生の女の子の名前が書かれていました。

まさに、「周りに感謝と思いやり」です。

（文責 教頭 宮地）

2020年度 学校教育目標「かがやき いっぱい 南の子」
～『おおまつ』の子になろう～

おもいやりを持って行動する

おおきな声で挨拶、発表をする

まじめに勉強、運動をする

つねに感謝と笑顔を大切にする